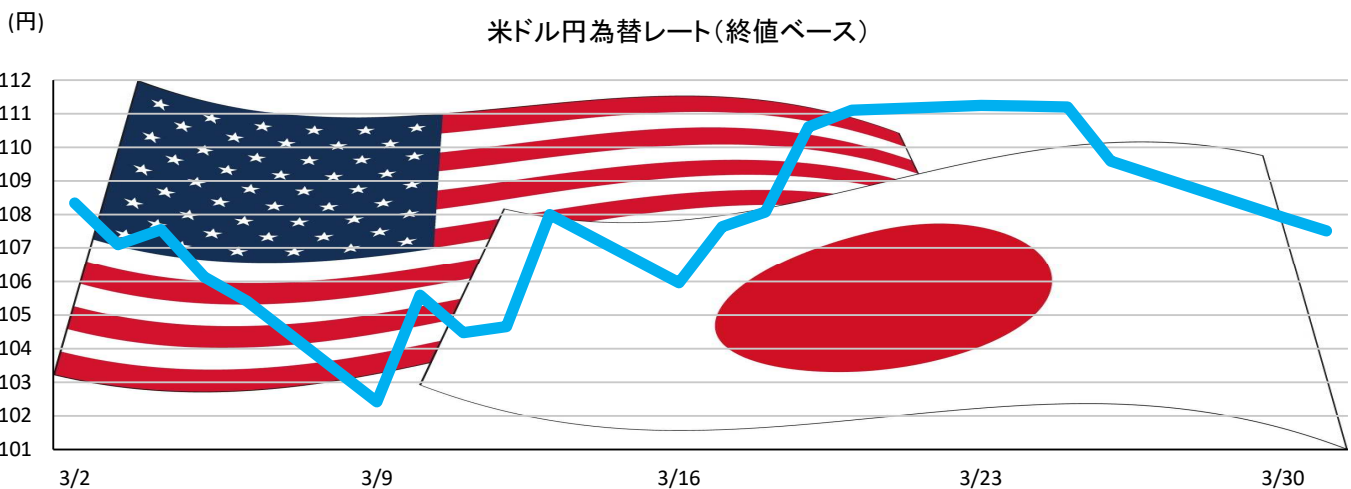


## MARKET REVIEW

**先月の振り返り：**3月のドル円相場は111円半ば～101円前半で推移。新型コロナウイルスの拡がりを受けて、株式市場は大暴落、原油市場も暴落、為替市場もドル全面安となるなど、金融市場は大パニック。FRBが緊急利下げを行うなどしたが、混乱に拍車がかかり、NYダウは2万ドル割れ、ドル円は101円前半となるなど歯止めが利かなかった。その後ドルに関しては株式市場より先に反発。手元流動性としてのドル需要が見込まれたことをきっかけに投資マネーがドル買いに還流。株式市場の売りが止まらない中、月後半には暴落前の水準までほぼ回復する場面もあった。各国中央銀行、および各国政府の経済対策等を受けて、株式市場の暴落は一旦歯止めがかかってきたが、荒い動きは継続したままだった。



## EXTRA VISION

**今後の展開：**新型コロナウイルスの感染が拡大し続けていることで、経済活動への影響が懸念されている。世界では外出禁止令が発動されている国もあり、予断を許さない状況だ。マーケットは3月の大パニックから一時的に脱しているものの、回復基調に戻ったとは言えない。今後アフリカや南半球などへの感染拡大も指摘されており、経済活動の停滞がどの程度続くのか不透明だ。各国の対策がどこまで効果があるのか、景気動向も加味しながら、乱高下に対応していきたい。

今月の主な経済指標 ※ 日本時間

日付	時間	国	指標名	重要度
4 / 23 (木)	23 : 00	US	新築住宅販売件数	☆☆☆☆
4 / 28 (火)	** : **	JP	日銀金融政策決定会合	☆☆☆☆
4 / 30 (木)	3 : 00	US	米連邦公開市場委員会 (FOMC)	☆☆☆☆☆
4 / 30 (木)	20 : 45	EU	欧州中央銀行 (ECB) 政策金利	☆☆☆☆
5 / 7 (木)	20 : 00	GB	英中銀政策金利	☆☆☆☆
5 / 8 (金)	21 : 30	US	米雇用統計	☆☆☆☆☆
5 / 15 (金)	21 : 30	US	小売売上高	☆☆☆☆

本書面は、合同会社フィナンシャルヴィレッジプレゼンス(以下「当社」)が、投資一般に関する情報提供を目的とするものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。本書面に記載されている情報には将来的な業績や出来事に関する予想が含まれていることがありますが、それらの記述はあくまで予想であり、その内容の正確性、信頼性等を保証するものではありません。また、情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性、信頼性等を保証するものではありません。投資に関するすべての決定は、ご自身の判断でなさるようお願い致します。本書面に記載されている情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切の責任を負いません。